

報告事項エ

鳥取県立博物館が主催する展覧会における入場者数の新記録達成について

鳥取県立博物館が主催する展覧会における入場者数の新記録達成について、別紙のとおり報告します。

令和4年9月8日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

# 鳥取県立博物館が主催する展覧会における入場者数の新記録達成について

令和4年9月8日  
博 物 館

この夏開催した企画展「ティラノサウルス展」は、開館50周年の年に多くの県民に御来館いただけるよう、これまでの開催経験を基に企画したものでしたが、その入場者数が昭和47年の博物館開館後の企画展で最も入場者が多かった「松方コレクション展」(昭和51年・5万2千人)を超えて、新記録を達成しました。

<今回の入場者数>

64,139人(うち高校生以下31,793人、大人32,346人)

## 1 新記録を達成した企画展の概要

- (1) 名 称 ティラノサウルス展 ～*T. rex* 驚異の肉食恐竜～
- (2) 会 期 6月18日(土)～8月28日(日) ※休館日を除き68日間
- (3) 主 催 ティラノ展実行委員会(鳥取県立博物館、日本海テレビジョン放送(株))・読売新聞社
- (4) 入場者数の経過
  - ・ 6月28日(火) 10,000人達成 (休館日を除き 9日目)
  - ・ 7月23日(土) 30,000人達成 ( " 32日目)
  - ・ 8月19日(金) 52,297人新記録達成 ( " 59日目)
  - ・ 8月28日(日) 64,139人で閉幕

## 2 主な取組等

- (1) 中国地方初公開の骨格標本、動く恐竜ロボット、インタラクティブ映像など充実した内容
- (2) 会期を1か月延長して夏休み前に開幕  
→小学校12校(447人)、中学校4校(108人)、高等学校6校(184人)の団体入館
- (3) 夏休み期間に放課後児童クラブで来館していただくよう、東部地区の全クラブに案内文書送付  
→10クラブ(330人)の団体入館
- (4) 鳥取市と連携して、全国的に話題となった「ティラノサウルスの着ぐるみ」を使ったイベントを開催し、SNS(ツイッター、フェイスブック)で拡散  
→ツイッターへ投稿したものは合計200万件以上の閲覧数を獲得。また、これを受けて多くのマスコミが企画展を取り上げるようになり、情報の拡散がさらに進む好循環となった。  
◎6月20日(月)：ティラノサウルス展を見るティラノサウルス展  
◎7月16日(土)：ティラノサウルスコンテスト及びT-REX×鳥取城跡・仁風閣フォトスタンプラリー
- (5) 近隣4施設(県立博物館、仁風閣、やまびこ館、わらべ館)が連携してイベント情報を発信できるよう「鳥取城跡周辺ミュージアム連携チラシ」を作成配布
- (6) 博物館への来館が難しい特別支援学校の児童のための、オンライン会議システムを使ったオンライン展示解説を実施

## 【参考】入場者数ベスト5

区分	企画展名	年度	入場者数(人)
1	ティラノサウルス展 ～ <i>T. rex</i> 驚異の肉食恐竜～	R4	64,139
2	国立西洋美術館所蔵 松方コレクション展	S51	52,296
3	大恐竜展	H27	30,504
4	遙かなる進化 ～恐竜・マンモスそしてホモ・サピエンス～	H17	27,111
5	失われた生物 ～化石の世界～	S52	25,583